



12月の園だより

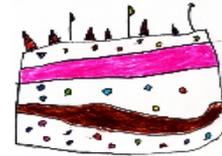
令和5年12月1日
目黒区立中町保育園園長

今月は、幼児クラスで『なかよし劇場』があります。各クラス日頃親しんできた絵本の中から登場人物をイメージして演じたり、劇に必要な小道具、大道具を友達と協力して作ったりしながら表現活動を楽しんでいます。特に5歳児は、今までの経験からみんなに観てもらいたいことを自分たちで考え合い、セリフを覚え役になりきって演じていたり、「こうするといいよね」と声を掛け合っていたり、取り組みに力が入っています。一人ひとりが役になりきり、自信を持って自己発揮が十分にできればと思います。また、3歳児クラスの子どもたちにとっては初めての発表会になります。自分で選んだ役の帽子や服を作り、ドキドキワクワクした表情で友達と一緒にセリフを言ったり、歌ったりしながら表現することを楽しんでいます。発表会の取り組みは、友達の良さを感じて一緒に楽しめることを大切に進めています。本番では、保護者の方に観てもらおうことを楽しみにしていますので、ぜひご参加ください。

今年も残りひと月となりました。5歳児は、自分たちで育てた稲のわらを使ってしめ縄作りに挑戦します。新年も子どもたちが元気に楽しく様々な経験ができるよう職員一同力を合わせて保育を行っていきたいと思います。年末年始のお休みは、ご家族でよいお年をお迎えください。

行事予定

なかよし劇場（3・4・5歳児）
クラス懇談会（5歳児）
身体計測（全園児）
避難訓練（全園児）



【年末年始のお休み】
12月29日（金）～1月3日（水）

交通安全教室 ～3・4・5歳児～

おひさま組が、ジオラマを使って交通ルールを学びました。ジオラマの街で、担任が動かす人形が自宅から公園に向かう途中に様々なハプニングが起こり、クイズが出されました。子どもたちは「わかった、飛び出しちゃだめなんだ」「右見て、左見るんだよね」などと答え、交通ルールが守られているかを真剣に考えていました。こういう時はどうしたら良い？という質問には皆で一緒に考え、交通ルールを学ぶことができました。その後、つき組とほし組も一緒に信号機を見ながら横断歩道を渡る体験をしました。警察の方の話を聞き、正しく渡ろうという気持ちから、少し緊張した表情で横断していました。普段の生活の中でも、学んだことを思い出しながら交通ルールを意識し安全に気を付けていきたいと思います。



表現活動

子どもたちの描く絵は「伝えたい話や言葉」と捉え、保育士との対話を大切にしながら豊かにのびのびと表現できる描画活動を大切にしています。他にも小麦粉や片栗粉を使った感触遊びや制作した物で遊んでいます。今月は展示会を予定しています。乳児クラスは12月4日（月）～12月12日（火）まで、幼児クラスは12月14日（木）～12月22日（金）まで飾ります。場所は、玄関ホールと1階廊下になりますので、子どもたちの作品をぜひご覧ください。

もも組 《感触遊び》

トレーに片栗粉を入れておくと早速手を伸ばして粉の感触を楽しんでいます。そこに保育士が水を入れ、トトロにした片栗粉を上から垂らし始めると触ってみたいと夢中で手を伸ばして掴もうとしています。さらに握って丸めたものを渡すと、手の上で溶けて変化する様子を不思議そうに見つめ、ぎゅっと握っていました。握ると固まり、離すとこぼれ落ちていく感触の変化が面白かったようで、もう1回というふうに片栗粉と水を指差し、保育士にもっとやりたいと伝え繰り返し遊んでいます。



たんぽぽ組 《タンポ》

絵の具を使って模造紙の上でフィンガーペインティングを思い切り楽しむことができました。その後、棒の先にスポンジが付いているタンポを使って遊びました。子どもたちは、初めて見る道具に「なにこれ」「やってみたい」と興味津々です。保育士がタンポに絵の具をつけてポン！と押しみると「うわー」と目を輝かせ、保育士の真似をしてタンポに絵の具を付けています。ポン！と押すたびに模様ができると「ついた」「もう1回」と夢中で楽しんでいます。



ちゅうりっぷ組 《描画》

線や丸を描いて意味づけをしたり、描きたいもののイメージを持ち保育士に話しながら描画を楽しんでいます。「おめめかいて、おかいて」とイメージを言葉にしながらかき進め「できた！おばけなんてないさ」とおばけを描いたことを話してくれました。そして両端に同じ絵を2つ描き足すと「パパ、ママ、Oちゃん」と言い、そのおばけたちを囲むように大きな円を描き「おうち」と話していました。子どもが描きたいタイミングを見逃さず、イメージや世界観に寄り添いながら描画活動を行っています。



ほし組 《スタンプ遊び》

育てたピーマンと4・5歳児が掘ってきた小さいさつま芋を使ってスタンプ遊びをしました。好きな色の絵の具をつけて画用紙に押し、付いた模様と野菜の切り口を見比べたり、友達と同じ野菜なのに模様や形の違いに気づき「私のお花なのに、Oくんはピーナッツみたいだね」と不思議そうでした。また、「ぶどうみたいにしようかな」「おだんごにしようかな」と考えてスタンプしたり、偶然できる模様に「次は何の形になるかな」とワクワクしながら野菜スタンプを楽しんでいました。



つき組 《描画》

想像している世界の話や保育園での経験などを言葉にしながらかいています。園庭遊びで楽しかった経験を描いている子どもがいました。「幼虫を見つけたんだ」「コガネムシの幼虫を見つけた時があったよね」とその時のことを思い出し、対話が始まります。「幼虫8匹いたんだよ」と数えながら幼虫の絵を描いたり、一緒に遊んだ友達を全員描いたり、絵での表現も細くなっている子どももいます。対話を通して経験がより詳しく思い出されたり想像の世界も広がっています。



おひさま組 《制作》

いろいろな素材を使って楽器の制作を楽しんでいます。「ラッパがいい」「ギターを作ろう」と一人ひとりが、しっかりとイメージを持ち作っています。友達同士お互いの楽器を見ながら「それいいね、私もやりたいから作り方教えて」「いいよ」とアドバイスし合ったり、協力し合ったりしながら素敵な楽器が出来上がりました。奏でてみると手作りならではのユニークな音がして「面白いね」「一緒に鳴らそう」と歌に合わせて演奏しています。演奏する子ども、歌を歌う子ども、音に合わせて踊る子どもと手作り楽器を中心に自然と子どもたちの輪が出来上がっています。